

# 令和3年度教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
47	土岐紅陵高等学校

学校教育目標	1 自己の在り方や生き方を主体的に考えるとともに、思いやりのある人間を育成する。 2 社会で求められる資質や品格を身に付けた人間を育成する。 3 地域社会に貢献できる人間を育成する。	
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 家庭や地域との連携を大切にしたいキャリア教育活動を推進します。	①家庭や地域との連携を密にし、生徒の成長に向けてキャリア教育を推進します。 ②家庭や地域への広報活動のいっそうの充実を図ります。 ③地域課題を理解した上で、その解決方法を検討・提案できる能力の育成を図るための教育活動を推進します。	①学校評価における「家庭（地域）との連携および進路指導」に係る項目における肯定的な評価が70%以上になる。 ②学校評価における「保護者（地域）の悩みや相談への適切な対応」の項目における「わからない」の回答が15%以下となる。 ③「地域課題探究学習」としての取組を年に6回以上実施する。
2 学力とコミュニケーション能力の向上を目指した教育活動を推進します。	①「できなかったことができるようになった」場面をできる限り多く設ける等の授業改善に取り組みます。 ②コミュニケーション能力の向上を目指し、対話の場面を取り入れる等の授業改善に取り組みます。 ③ICTを活用した教育活動について、実践を通じて研究を進めます。	①学校評価の「学習指導」に係る項目における肯定的な評価が70%以上になる。 ②対話の場面を取り入れる等の工夫した授業を、全ての教員が年3回以上実施する。 ③ICTを活用した授業を互いに参観する機会を、年2回以上設ける。
3 基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上、思いやりの心を育む生徒指導を推進します。	①基本的な生活習慣を身に付けさせ、規範意識や公共心・道徳心を育てるために、家庭や地域とも積極的に連携しながら指導します。 ②生徒とのコミュニケーションに基づく適切な生徒理解に努めるとともに、個別支援の視点を積極的に取り入れ、個々の状況に応じた指導を行います。 ③SNS上におけるものも含む人権侵害行為やいじめの未然防止と危機管理能力を育てる指導を行います。	①学校評価の「生徒指導」に係る項目における肯定的な評価が70%以上になる。 ②転退学者や長期欠席者の人数を前年度以下にする。 ③左記の内容に係る職員研修会を年に2回行い、全校一斉人権LHRを実施する。